

糸島通信

[いとしま つうしん] NO. 37

2020 MAY

糸

Photo/Seiji Watanabe
撮影場所/志摩小金丸の麦畑

特集 シーンを選ばない多彩な花

フラワーアレンジ
メント付き

糸島のトルコキキョウ



糸島ピープル
糸島 正キ

伊都菜彩のイチオシ
「旬の花々」

糸島を飾るシーンを選ばない多彩な花

糸島のトルコキキョウ

食卓に一輪、
冠婚葬祭の装飾など
さまざまなシーンで愛される
優美なトルコキキョウ。
花形・花色の
バリエーションが豊富で
花持ちの良さでも
知られています。



JA糸島のすべての花卉出荷容器には、このマークがついています。
勾玉、銅鏡などの糸島で発掘された代表的なものを、豊かな自然とからめてシンボリックにデザインし、糸島の歴史的価値、豊かな自然をアピールしたものです。



Illustrated by Yoko Harusaki
http://www.harusaki-suisai.com

「トルコキキョウ」の達人

見栄えの良さを心がけて育てました。

気品漂う白や可憐なピンク、元気が出る黄色、白に紫の縁取りが入ったバイカラー……。学生時代からの同級生という高宮博文さん、高宮直繁さんのハウスには、各々が大事に育て上げたトルコキキョウが咲き誇り、優美な姿を見せていました。

現在は博文さんが部会長を務める糸島トルコキキョウ部会の生産者は5戸。栽培は7～8月と9月の2度にわたって定植し、秋から年内にかけての出荷後、二番花は今年に入って、5～6月まで出荷が続きます。

「トルコキキョウは種類が豊富で花卉の中でも需要が高いんです。うちでは苗から育てていますから、苗自体のばらつきが出ないように揃えて安定した品質を保つように心がけています」と博文さん。直繁さんは「堆肥や緑肥を混ぜ込んで土作りした結果、今年の出来栄はかなり良くなりました」と笑顔。

出荷までは、繊細な花びらが焼けないようにハウスを管理し、見栄えよく揃えるため、不要な枝葉を取り1枝に花1輪と蕾2輪の形に手作業で調整していきます。去年は40万本と順調な出荷を終えたそうですが、「1本でも多く出荷すること」が部会のモットー。



▲形を整えるため、余分な茎葉は取り除き、出荷調整へ。



▲ともに50アールのハウスで栽培。

冠婚葬祭から小売りまで、人気の高いトルコキキョウの他にも花卉を栽培する二人。「好きな花を1輪でいいので家族にプレゼントしたり、安らぎやゆとりを感じてほしい」とメッセージを送ってくれました。



▲左から高宮直繁さん、高宮博文さん。



▲フリンジが華やかな八重咲き、バイカラーなど人気のセレブシリーズ。

トルコキキョウのフラワーアレンジ



ひらひらピンクの可憐なブーケ 1

[いけ方]
2～3時間水にひたしておいたオアシスの中心部分に、トルコキキョウを10本ほど挿す。周りにユーカリ、かすみ草を挿して華やかさをプラス。根元をアルミホイルで覆い、ラッピングペーパーで包んだら、輪ゴムでとめてリボンを結ぶ。

[Point]
丸みのあるシルエットになるように長さを調整して可愛い仕上がりになる。

[花材]
■トルコキキョウ ■ユーカリ □かすみ草

縦長シルエットで高貴な存在感 2

[いけ方]
花瓶は口がすばまった高さがあるものを準備する。トルコキキョウは茎の長さを花瓶の高さの2倍くらいの高さに切って挿す。周りに挿すグリーンはトルコキキョウより短めに切って、全体シルエットの先端が重たくならないようにする。

[Point]
花材は根元の余分な枝葉を取り除いて、縦のスッキリとしたラインを強調させる。

[花材]
■トルコキキョウ ■リュウカデンドロン サファリサンセット ■レザーファン ガテマラ



花びらが躍るリズムカルなアレンジ

[いけ方]
1本目のトルコキキョウは、茎の長さを花瓶の高さの1.5倍くらいに切って挿す。2本目からはバランスをみて高さを変えながら適当な長さで挿す。

[Point]
花材は根元の余分な枝葉を取り除いて、縦のスッキリとしたラインを強調させる。

[花材]
■トルコキキョウ ■天人草 □かすみ草

プロに聞く!

華やかで多彩な表現を楽しんで。

1976年の創業以来、糸島を拠点に地域に愛されるフラワーショップとして知られる「みとま花園」。10年ほど前から鹿児島にも支所を構え、現在は2代目である三苦賢児さんがスタッフとともに多種多様な花々や観葉植物の魅力と幸せを届けています。

切り花、鉢植え、胡蝶蘭、ギフトに人気のボックスフラワーやソープフラワーといった小売りはじめ、冠婚葬祭の大口注文では花材確保とアレンジ技術で評判。

「糸島のトルコキキョウは、生産者の方がしっかりマーケティングをしてニーズのある品種を栽培してくださるので、市場の評価が高いんですよ。せりにかけられる前に注文品でなくなる時もあるほどで、ブランド力が高まっていると感じます。うちでは、白・ピンク・黄・紫など花色

のバリエーションも豊かなボヤージュ系を4～5種類揃えています」と、生産者の方による日々の栽培努力に敬意を払いながら花を挿しています。

飾り方を伺ってみると「ご家庭で楽しむなら、八重咲きやバイカラーのトルコキキョウなどはバラと同じく華やかさがありますから、1輪だけでもキッチンフラワーとして雰囲気が出ます。他の花とミックスする場合は、花形の異なるものを入れリズムを作って生けると様になりますよ」とコツを教えてくださいました。

子どもの発表会や歓迎会など贈呈用の花束は身近になりましたが、「日常でもっと気軽に花を楽しんでもらいたい」と三苦さん。空間や心が浄化され、リフレッシュ効果が得られるとの研究結果もあるそうですよ。



▲「みとま花園」2代目代表の三苦賢児さん。



▲トルコキキョウのフラワーアレンジメント。



▲生花の花束、アレンジメントだけでなく、観葉、鉢物のラインナップも豊富。



▲色によって違う雰囲気が楽しめるトルコキキョウ。花言葉は「優美」など。



みとま花園

糸島市前原東 2-1-28 TEL: 092-323-3448
営業時間: 9:00～19:30(日・祝日は～19:00) 無休
http://www.mitomakaen.co.jp

「糸島通信」読者プレゼント

「糸島野菜を食べる生ドレッシング」(3本入り) 5名様

【応募方法】
お名前・年齢・ご住所・お電話番号・「糸島通信 No.37」のご感想をお書きの上、ハガキまたはFAX・E-mailにて応募ください。

【宛先】JA糸島 総合企画課
ハガキ: 〒819-1193福岡県糸島市前原東2-7-1
FAX: 092-323-6137
E-mail: present@ja-itoshima.or.jp

【締切】ハガキ:2020年6月26日(金)消印有効
FAX・E-mail:2020年6月26日(金)17:00必着

※お寄せいただいた個人情報は、当プレゼントご当選の方へのご連絡のみに使用し、厳重に管理保管の上、使用後は速やかに破棄いたします。
※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。



新鮮な糸島野菜をそのまますりおろした生ドレッシング

初夏の陽を浴びて、華麗に咲く糸島フラワー

県内でも有数の花の産地である糸島。初夏は心地よい太陽の光が降り注ぎ、個性豊かで艶やかな花々が咲き誇ります。

切り花から鉢物まで豊富に揃う **伊都菜彩** でその美しさを体感してください。



バラ

赤、ピンク、黄、オレンジなど色とりどりで、花の形も様々なものがあります。

花言葉 / 美・愛情



金魚草(スナップ)

春めいた賑やかさを感じさせる花です。金魚を連想させるふっくらとした花形が特徴です。

花言葉 / 上品さ・優雅さ



菊

輪菊・小菊・スプレーマム・オリジナル糸島菊などが充実。

花言葉 / 高貴・高潔



クルクマ

糸島の花の代表格ともいえる花。ピンク、白、緑、赤などカラーが豊富。

花言葉 / 忍耐・乙女の香り



蘭

糸島は県内有数の洋蘭の産地。豪華絢爛で贈り物に◎。

花言葉 / 幸せが飛んでくる



花コーナー担当の波多江さん(右)と原田さん(左)。

伊都菜彩のフラワーコーナーでは洋蘭や観葉植物等の鉢物から、今月号で紹介していますトルコキキョウ、菊やバラ・クルクマ等、季節ごとにバラエティに富んだ切り花が揃います。「生産者の方が直接出荷されているので、新鮮で日持ちが良いのが魅力です(波多江)」 「贈答用に花束やラッピングも承っています。お気軽にお声かけください(原田)」その場を華やかに彩り、癒しを与えてくれる「花」をぜひ飾ってください。



糸島市波多江567
TEL:092-324-3131
営業時間:9:00~18:00
定休日:年始のみ
※裏表紙にQRコード有り。

イベント中止のお知らせ

日頃より、**伊都菜彩**をご愛顧いただき誠にありがとうございます。この度の新型コロナウイルスの流行に伴い、感染拡大防止のため、当面のイベントは中止させていただくことといたしました。楽しみにしていただいておりますお客様には申し訳ございませんが、ご理解のほどよろしく願い申し上げます。

糸島野菜の彩り、旬の美味しさをギュッと詰め込んで。

すらっと背の高いオシャレなボトルデザインと赤・緑・黄など野菜の彩りが映えるカラーバリエーション、そこに「糸島野菜を食べる生ドレッシング」の文字が際立ちます。

正木淳さん・康江さんご夫妻が糸島に移住したのは今から6年前。それまでご主人の淳さんは、ウェブコンサルタントなどの事業を展開、康江さんは早良区で有田焼ギャラリー兼飲食店を営んでいました。

人気のお店でしたが8年ほど経った頃、スローライフを求めて糸島へ。足を運んだ伊都菜彩で生産者の作る野菜の美味しさに魅了され、「これまでの経験を生かして何かしたいと、つい考えてしまった」と微笑むお二人。「もともと妻が前の店で手作りしていたドレッシングを持ち帰りする人がけっこう

いたんです。それで、その味をベースに開発を始めました」と、ブランディングを手がける淳さんが振り返ります。

康江さんはアトピー性皮膚炎を患っていたこともあり、化学調味料を使わないお母様の手作り料理で育ちました。「母のおかげでシンプルな素材の料理が基本になってアトピーも改善しましたし、食育の意識へとつながっていきました。ですから、ドレッシングは生野菜をすりおろし、醤油と酢と砂糖のみを使って手作業で作っているんです」。

通年の商品は、「玉ねぎ」、「にんじん」、「大根と大葉」など。これに、旬の野菜を使った季節限定商品が加わります。野菜を皮ごとすりおろし、非加熱処理することで酵素が通常の約3倍摂れ、油を使わないためカロリーは3分の1。健康を思って作られた愛情が伝

わってきます。

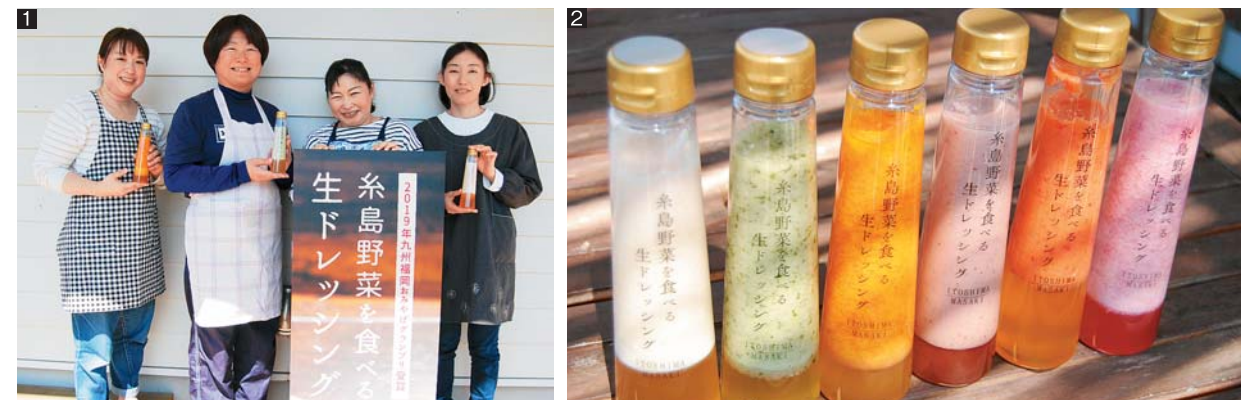
「伊都菜彩で取り扱っていただいていたから、DEAN&DELUCAからお声がけいただいて、春からは銀座の和光でも取り扱いがスタートします」と、今では市内外で認知され、糸島ブランドとしての魅力が高まっている「糸島正キ」。夏には、南風台に自社ショップをオープン予定。嬉しいニュースが続きます!

正木 淳さん

株式会社Hishi代表取締役。福岡大学法学部卒業後、医療系の仕事を経て、インターネット事業を立ち上げ現在に至る。福岡市内でギャラリー&レストランを営んでいた奥様の康江さんの希望で、6年前に糸島に移住。「糸島正キ」を立ち上げ、糸島野菜を使った無添加ドレッシング事業を中心に展開する。

糸島正キ

糸島市志摩稲留148-2
TEL:092-335-1113
<http://110masa.com>



1 看板を手にしているのが奥様の康江さん。機械に頼らず、気の合うスタッフの皆さんと手作業にこだわります。「野菜嫌いだっ子がドレッシングをかけるのもりもり食べてくれるようになった」と嬉しいお便りが届くことも。2 糸島野菜の天然の色!左から、玉ねぎ・大根と大葉・にんじん・あまおうトマト・パプリカ・赤玉ねぎとジンジャーなどの季節限定品を販売。864円~255g。

3 デパートの催事やイベントなどにも出店。2~5本セットのギフトセットも人気です。昆布だしを効かせた糸島野菜のピクルス「ITOPICK」も3種類を紹介。4 新商品の「糸島野菜スープ」は、にんじん・かぼちゃ・玉ねぎ・ごぼう・ほうれん草の5種類。今後、力を入れて種類を増やしていく予定です。5 看板やリーフレットなどは淳さんの担当。良質な商品とデザインセンスで多くの人の目を引きつけています。

エスディー・ジーズ

JAの事業活動とSDGsの取り組み

SDGsとは、「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。貧困に終止符を打ち、地球を保護し、すべての人が平和と豊かさを享受できるようにすることをめざして2015年に国連で採択されました。貧困や飢餓の撲滅、持続可能な農業や経済成長、質の高い教育など17の目標と169のターゲットで構成されています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



JAの事業や活動はSDGsの目標に自然につながっているものばかりです。例えば、安心安全な農畜産物の提供は、目標2の「飢餓をゼロにする」に、新たな就農者が増えることや集出荷場等での雇用が生まれることは目標8の「経済成長と雇用」につながっています。また、JAの得意分野である食農教育活動は、目標4の「教育」とつながり生涯学習の機会を与えています。



管内小学校の子どもたちに田植え授業や稲刈りなどのお手伝いをしています。



「JAキッズスクール」は、市場への社会科見学や料理教室など、農業を楽しむ学べる機会になっています。



「ドリームフェスティバル」は食と農、そして地域を結ぶ住民参加型イベントとして開催しています。

編集後記

トルコキキョウと糸島野菜を使った生ドレッシング。今号は、これから初夏にかけて、心が弾むような「色彩」豊かな花と野菜をテーマにお送りしました。「母の日」に限らず、家族やご友人、大切な人へ気持ちを込めて、

日頃からプレゼントするのにぴったりのアイテム。私も娘にと、みとま花園さんで目に留まった鉢植えを買って帰りました。色に癒やされるおうち時間、楽しんでみてください。(編集部)

